

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.42

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	再生可能エネルギー導入推進事業	担当部署	市民環境部 環境局 環境政策課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギー使用の合理化等に関する法律、第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画、鳴門市環境基本計画	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり		事業期間	開始	
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと				平成
(小項目)		エネルギー使用			終期	~令和元年度
施策	7	地球温暖化・省エネ対策の推進				
基本事業	1	再生可能エネルギーの導入				
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要 (PLAN)

目的	本市における再生可能エネルギーの導入推進		事業内容 (R1)	1.太陽光発電の利用継続 ①屋根貸し・土地貸しによる太陽光発電の効率的な利用継続 2.再生可能エネルギーの導入検討 ①再生可能エネルギーの導入可能性について検討				
実施方針	1. 太陽光発電の効率的な利用を行う 2. 再生可能エネルギーの導入について検討する			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	鳴門市での再生可能エネルギー導入に関する協定者との会議(H27・28)	0	0	0			回
	2	洋上ゾーニング評価マップ作成業務検討会議(H28,29年の2ヶ年事業)	12	0	0			回
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	太陽光発電導入箇所		2	2	2			箇所

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①里浦町沖の洋上風力導入の可能性についての調査・検討 ②市有地等活用による自然エネルギーの利用継続 ③再生可能エネルギーの導入可能性について検討	①市有地等活用による自然エネルギーの利用継続 ②再生可能エネルギーの導入可能性について検討	①市有地等活用による自然エネルギーの利用継続 ②再生可能エネルギーの導入可能性について検討	「地球温暖化対策実行計画推進事業」に統合	
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
計		0	0	0		

事務事業名	再生可能エネルギー導入推進事業
-------	-----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		①市有地等活用による自然エネルギーの利用継続 ②再生可能エネルギーの導入可能性について検討					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	鳴門市での再生可能エネルギー導入に関する協定者との会議(H27・28)	0	0				回
	2	洋上ゾーニング評価マップ作成業務検討会議(H28,29年の2ヶ年事業)	0	0				回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	太陽光発電導入箇所		0	1				箇所
	目標達成率(実績/目標)			50.0				%
事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算					
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費		
	計	0	0	0	0			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		使用料・手数料	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
一般財源	0	0	0	0				

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況	終了		事業全体の進捗状況	-
成果指標に対する評価	指標名	太陽光発電導入箇所		成果指標に対する所見 太陽光発電導入箇所について目標には至らなかったが、既設の市有地等活用による自然エネルギーの継続利用ならびに他の再生可能エネルギーについての検討を行った。
	目標	2	箇所	
	実績	1	箇所	
	評価	C:あまり目標を達成できなかった		

◎今後の方向性(ACTION)

課題	本市の現状としては太陽光エネルギー利用は継続して行っているものの、風力発電においては陸上、洋上ともに現実的に導入は難しい状況であることが判明している。今後は太陽光エネルギーの継続利用と併せて、他の再生可能エネルギー導入や太陽光発電の導入箇所増加の可能性について検討する必要がある。 なお、本事業は令和2年度より「地球温暖化対策実行計画推進事業」と統合し、その中で進行管理を行っていく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	-
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	「地球温暖化対策実行計画推進事業」と統合し、その中で進行管理を行っていく。			
	令和3年度				